

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
放送芸術科											
一般教養B1											
対象	1 年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	鈴木庸一			実務 経験	有	職種	映像制作業務				
授業概要											
100年以上に渡る映画の歴史や古今東西の様々な映像表現を通して、映画を形作る重要な表現（脚本、ビジュアル・デザイン、撮影技術、編集手法、音響効果など）に関する基本的な知識を身につけてもらう事を第一の目的とします。											
到達目標											
知識というものは講義を聴いただけではなかなか身につけません。授業で観た映画について調べる、映画で使われていた技術を実習授業で使ってみるなど、自ら行動する事でしっかりと身につける事ができます。この科目で得た知識をもとにシナリオを書く、映像作品を作るなど作品作りに役立ててもらえる事を目標とします。											
授業方法											
ビデオ、スライドを使って講義を行います。各回ごとにプリントを用意します。プリントの余白にメモを取るか、ノートにメモを取るように努めて下さい。授業中の私語は禁止しますが、ディスカッションは歓迎いたします。講義を聞いているだけよりも質問をしたり、話し合ったりした方が知識は高まります。											
成績評価方法											
学期末に試験を行います。成績は試験結果と出席率の総合評価。積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。											
履修上の注意											
適宜課題を提出してもらう。課題には毎回締切を設け、締切を過ぎた課題提出は認めない。また理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。そして授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
毎回プリントを配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第 1 回	～第15回映画の歴史										